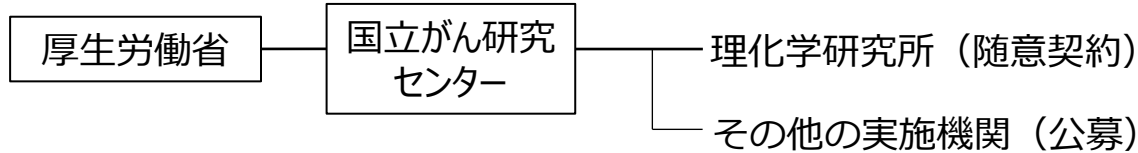


## 実施体制



SIP第3期課題「統合型ヘルスケアシステムの構築」のSIPPDが、SIPにおける推進委員会での意見を踏まえつつ、本施策の提案、助言及び支援を行う。また、デジタル医療データバンクの構築は、全国のがん診療連携拠点病院等422施設への診療支援体制を構築している国立がん研究センターを中心に実施する。本施策の基盤となるPRISM事業の成果及び知見を継承できる施設として、理化学研究所は世界最高レベルのスパコン「富岳」及びAI用スパコン「RAIDEN」を有し、本施策で計画しているAI解析環境を準備できる唯一の機関であるため、公募によらず随意契約で実施する。さらに、本施策を発展させることを目的に、本施策の目標に合致したデータやリソースを保持した適切な機関と連携していくことも予定しており、それらの機関は公募で実施する。